

NPO 法人地球こどもクラブ

～富士山の世界文化遺産登録を目指して～

【 第4回植樹祭ツアーin 河口湖 】

2009年10月31日（土）～11月1日（日）



【 事業報告書 】

主催：NPO法人地球こどもクラブ

後援：山梨県、富士河口湖町、（社）富士自然動物園協会

協賛：（財）長岡育英会

■第4回植樹祭ツアーin 河口湖■

《参加者募集 ポスター・チラシ》



《 日 程 表 》

【1日目：10月31日(土)】

11:00	新宿西口集合
11:10~	バス移動
13:15~15:30	環境体験学習・ネイチャーゲーム/山梨県立富士ビジターセンター
15:30~16:00	バス移動
16:00~	旅館チェックイン/長濱旅館
16:30~17:50	植樹祭プレート作り・アイスブレイクゲーム/足和田ホテル音楽堂
18:00~18:50	夕食/長濱旅館
19:00~20:00	レクリエーション/河口湖畔・足和田ホテル音楽堂
20:00~	入浴~就寝

【2日目：11月1日(日)】

08:00~09:00	朝食
09:30~	集合/旅館玄関 徒歩移動
10:00~12:15	植樹祭/奥河口湖さくらの里公園 バス移動
12:30~	昼食/足和田出張所
13:00~14:00	地球子どもクラブ理事公演会/足和田出張所
14:00~15:00	和太鼓演奏鑑賞(富士河口湖町西浜中学校)/足和田出張所
15:30~	バス移動
19:00	新宿駅西口到着、解散

■環境体験学習

13:15~15:30/山梨県立富士ビジターセンター

【参加者】小学生11名、中学生5名、保護者8名、スタッフ6名
教育スタッフ5名(山梨県富士山レンジャー)

◇富士山の保護や制度について、富士山の環境保全対策について

13:15~13:45/研修室にて(富士山レンジャー 島兒さん、三浦さん)

知っているようで知らなかった富士山についての学習は、参加者も興味津々でした。
「富士山の溶岩を持ち帰ると罰金である」ことには、全員がビックリしました。

①富士山クイズ

- ・富士山の高さは何メートル?
A. 3776メートル(富士山のように日本一に「みななろう」)
- ・11月の富士山山頂の平均気温は?
A. -9℃(冷凍庫と同じくらいの寒さ)
- ・富士山の山頂での最高気温(1942年8月)
A. 18℃
- ・富士山の山頂での最低気温(1981年2月)
A. -38℃



②富士山を守るしくみ

- ・富士箱根伊豆国立公園について
日本を代表する優れた自然を守るために、開発などの人による行為を制限している場所であり、自然公園法により、環境省によって管理されている。※全国で29箇所指定されている。
- ・富士山は、環境省の地種区分により特別地域(許可が必要な地域)に指定されている。

◇ネイチャーゲーム(フィールドビンゴ)

13:50~14:40/富士山自然観察園にて(富士山レンジャー 萱沼さん、尾又さん)

小・中学生を混ぜた5つのグループで下記の表を使い、「フィールドビンゴ」を行いました。
「フィールドビンゴ」を通して、観察園内にある木や葉や実などに直接触れ、五感で自然を感じることができました。最後に、答え合わせとして富士山レンジャー(尾又さん)の自然解説を聞き、自然についての知識が深まりました。



ミズナラの 葉の裏	こずると いい匂いが する葉っぱ	マメヅクの 葉の裏	長い 葉の裏	つるつるし た皮の木の 葉の裏
リスが食べた マツボックリ	ツツクエ 蝶の鳴き声	イタチの 足跡	キツキツが 響いた穴 の音	木々が 集った マツボックリ
落ちた 葉っぱ	葉の裏に 穴があいている 葉	ヤブクサシ の葉	デコボコな 葉っぱ	白い 皮の木
鈴鹿の トンネル	木の トンネル	長い葉の 裏	おんべく もみだり	ごつごつ した葉の 裏
ミズナラの ドングリ	キノコ	マツボックリ	長い葉、 短い葉	コナラの ドングリ

題名一紙
●マスに書いてあるものを見つけてビンゴを目指そう!
●ピンク色のマスに書いてあるものは探してごよう!
●カキコ() があるマスは、見つければその数を記入しよう!
●よく観察しよう!

長い 葉の裏	こずると いい匂いが する葉っぱ	マメヅクの 葉の裏	長い 葉の裏	つるつるし た皮の木の 葉の裏
リスが食べた マツボックリ	ツツクエ 蝶の鳴き声	イタチの 足跡	キツキツが 響いた穴 の音	木々が 集った マツボックリ
落ちた 葉っぱ	葉の裏に 穴があいている 葉	ヤブクサシ の葉	デコボコな 葉っぱ	白い 皮の木
鈴鹿の トンネル	木の トンネル	長い葉の 裏	おんべく もみだり	ごつごつ した葉の 裏
ミズナラの ドングリ	キノコ	マツボックリ	長い葉、 短い葉	コナラの ドングリ

●マスに書いてあるものを答えあわせの表に○をつけてください。
●カキコ() があるマスは、見つければその数を記入しよう!
●よく観察しよう!

◇世界遺産について

14:50～15:30／研修室にて（山梨県世界遺産推進課 小池さん）

世界遺産には、下記3種類があることをはじめ、富士山が世界文化遺産として、どんな価値があるのか等を学習しました。

今は使われていない500円札には富士山が描かれています。現物を回覧してくれました。子供たちは初めて見た500円札に歓声を上げていました。

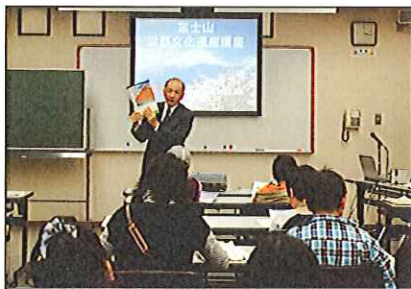
- ・自然遺産・・・自然が作りだした素晴らしい景色や大切な自然のある所、地球上からなくなるおそれのある動物や植物がみられる場所
- ・文化遺産・・・建物や人が住んでいた跡や昔から続いている町並みなど、歴史や文化の価値が優れているもの
- ・複合遺産・・・文化遺産と自然遺産の両方にあてはまるもの

《富士山の世界文化遺産としての価値》

美しい姿と豊かな自然の恵みがさまざまな信仰や芸術を生み出し、日本人の心のよりどころとなっていることなどから、人と自然が作り出す、「まさに文化的にすばらしいもの」としての価値がある。

- ・大変美しい山で、特別名勝、日本のシンボルである。
- ・信仰の元となっている（山岳信仰・富士講・浅間信仰）
- ・芸術や文化の元となっている絵画・文学に描かれる。（葛飾北斎・富岳三十六景・歌川広重・東海道五十三次・万葉集・紀行文・小説・俳句）

最後に、山梨県世界遺産推進課より素敵な記念品をいただきました。



■植樹祭プレート作り

16:30～17:15／足和田ホテル音楽堂

【参加者】小学生11名、中学生5名、保護者8名、スタッフ6名

翌日に植樹する木につけるプレートを各自1枚作成しました。

ヒノキ板に各自名前を書き、好きなイラストも描きました。



■アイスブレイクゲーム

17:15～17:50/足和田ホテル音楽堂

【参加者】小学生 11 名、中学生 5 名、保護者 8 名、スタッフ 6 名

参加者の緊張をほぐし、親睦を深めることを目的として体を使ったゲームを行いました。

- ・参加者が3グループに分かれ、声を出さずに誕生日順にー列並ぶ。
(身振り手振りで集中して協力する)
- ・指をつかむゲーム
- ・人間知恵の輪 他



■レクリエーション

19:00～20:00/湖畔・足和田ホテル音楽堂

【参加者】小学生 11 名、中学生 5 名、保護者 8 名、スタッフ 6 名

- ・星の観察/前日に観察してきた自分の住んでいる町の空と河口湖の空を比べてみました。都内に住んでいる子供たちは、星の数の多さにビックリしていました。同じ夜空でも見る場所が違うだけでこんなに違いがあること、都内の空がいかに汚れているかに改めて気づきました。そして、空気のおいや味が違うことも実感できました。

2日目/11月1日(日)

■第4回植樹祭

～富士山の世界文化遺産登録を目指して～

10:00～12:15/山梨県富士河口湖町・奥河口湖さくらの里公園

【参加者】・地球こどもクラブ/小学生 11 名、中学生 5 名、保護者 8 名、理事及びスタッフ 12 名

- ・富士河口湖町/子供約 10 名、大人約 20 名
- ・(社)富士自然動物園協会/大人約 15 名
- ・長岡育英会/大人 2 名

合計 約 80 名

◇あいさつ

- ・長岡 喜法/地球こどもクラブ会長

子供たちには、直接木に触れ、植樹することで地球緑化に対する意識を高め自然を愛する豊かな心を育んでもらいたい。

- ・渡邊 凱保/富士河口湖町町長
- ・桜井 新/富士自然動物園協会会長



◇植樹の仕方についての説明

・大嶋聡／西武造園株式会社 設計営業部長

今回植樹するのは、高さ4メートルのエドヒガンザクラ2本、高さ約1メートルのフジザクラ50本とミツバツツジ50本です。

またここに来て桜を見て、植樹したことを思い出してほしい。
しっかり育つように植樹してください。

〈植樹の説明〉

- ・小・中学生を混ぜた5つのグループごとに、指定した場所へ植えます。
- ・フジザクラとミツバツツジは、1m間隔で植える。まずは植える場所をシャベルで掘り、フジザクラとミツバツツジを置き、肥料と土をかぶせ、根と土を活着させるため、水をかけながらまわりを足で踏み固める。



◇植樹

まず、記念の1本目を下記代表者で植えました。

地球子どもクラブ 長岡会長

富士河口湖町 渡邊町長

富士自然動物園協会 桜井会長

地球子どもクラブ副会長／富士自然動物園協会 中江常務理事

地球子どもクラブ 井田専務理事・江森常務理事

奥河口湖さくらの里公園協議会 三浦会長

地球子どもクラブ参加者代表 小学生／西口遥一郎くん・菅優花さん
中学生／竹内駿くん

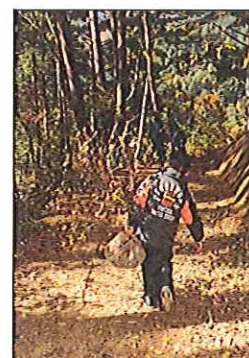
記念プレートを立てました。



参加者全員で記念撮影をしました。



参加者は、フジザクラ1本とミツバツツジ1本を持ち、山の中腹にある植樹場所へと移動しました。その他に、水(2リットルのペットボトル)やシャベルも運びましたが、子供たちは「疲れた」と言いながらも常時元気いっぱいでした。



続いて、各々のシャベルで硬い地面に穴を掘り、大きく育ちますようにと願いながら丁寧に土をかぶせ、踏み固めました。

前日に作成した各自の名前入りプレートを植樹した木の横に立てました。

いつかまた、この場所に来て桜の木の成長を確認したい！と子供たちが話していました。



■昼食

12:30～13:00／足和田出張所

- 【参加者】・地球子どもクラブ／小学生 11 名、中学生 5 名、保護者 8 名、理事及びスタッフ 12 名
・富士河口湖町／子供約 10 名、中学生（西浜中学校）約 15 名、大人約 20 名
・（社）富士自然動物園協会／大人約 15 名

合計 約 100 名

◇足和田婦人会の皆さまの手作り郷土料理

（ほうとう・いなりずし・つけもの・かりんとう他）を参加者全員で美味しくいただきました。

ほうとうを初めて食べる子供たちは、山梨県の名物であることを学習しました。



◇あいさつ

- ・地球子どもクラブ／中江副会長
- ・長崎山さくらの里づくり協議会／三浦会長

■地球子どもクラブ理事公演会

13:00～14:00／足和田出張所

・東てる美／地球子どもクラブ理事

「もったいない」を自ら実行する東理事。

自然の大切さや木にも命があることをはじめ、

自然を愛する豊かな心をいつまでも持ち続けてくれますように。

とのお話をいただきました。



・江森陽弘／地球こどもクラブ常務理事

「みかんの花咲く丘」「ふるさと」、「赤とんぼ」をハーモニカで演奏してくださいました。

参加者全員で合唱し、昔なつかしいゆったりとした時間を過ごしました。



■和太鼓演奏（富士河口湖町西浜中学校の皆さま）

14:00～15:00／足和田出張所

大きさも音も大迫力の和太鼓演奏に、参加者全員の心身が震えました。

中学生の皆さんが本当にかっこよかったです。



演奏後は、西浜中学校の皆さんの指導により、和太鼓のたたき方等を教えていただきました。

初めて触れる和太鼓に、子供たちは緊張しながらも興味津々でした。



■植樹祭ツアーに参加した子供たちの感想発表（一部抜粋）

- ・初めて木を植えたので、緊張したけど20年や50年後には、大きく育っていてほしい。
- ・自然の中のおもしろさがわかりました。
- ・充実感、達成感があった。これで地球もキレイになっていく。
- ・嫌いな虫がいっぱいたけど、楽しかった。
- ・来年は高校生だが、スタッフとして参加したい。

